

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	様々な機会を通じて、地域住民との交流を図っているが、その度に認知症についての理解不足や、誤った認識を実感している。参加交流を図った事で分かった事であり、継続的に地域とのつながりを通して発信し改善していく必要がある。	その方らしくいきいきとした生活を送れるように、地域とのつながりを持ちながら、参加交流の機会を活用し、認知症があっても地域住民の一員として正しい理解のもと安心して暮らしていける。	地域住民との行事や交流等を積極的に活用する中で、相互の関係性を構築していき、認知症に対しての正しい認識や取り組みの内容等の理解を図っていく。①運営推進会議の活用②町内会行事への積極的な参加③認知症を正しく理解する為の啓蒙・普及(認知症サポーター講座や苑内での行事参加等)	12か月
2					か月
3					か月
4					か月
5					か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。